

トップガンジャーナル



理数クラブ

Journal of TopGun

第7号

活動レポート

トップガン理数クラブ「天神森の追究」において、3つのコースに分かれて追究をしていますが、その中のコース1. 二酸化炭素吸収量の測定・分析のまとめの報告です。

天神の森に生育する樹木の直径を計測し、その結果を分析して、天神の森が吸収・蓄積する二酸化炭素量を推定しました。そして、その結果から、生態系の炭素循環の中で天神の森がどのような役割を果たしているのか、地球温暖化の問題解決に天神の森がどのように貢献できるのかを考えます。蜷塚中の生徒との合同研究です。

蜷塚中学校科学部

静岡大学教育学部附属浜松中学校トップガン理数クラブ

しじみんの森と天神の森の

二酸化炭素吸収量について

静岡大学教育学部附属浜松中学校トップガン理数クラブ

代表 2年 竹内理人、苺和悠也、山本康誠、山本瑠衣

浜松市立蜷塚中学校科学部

代表 2年 内藤優樹、大月悠雅、萩野智仁、高垣裕宣 1年 安永悠、杉浦嘉生

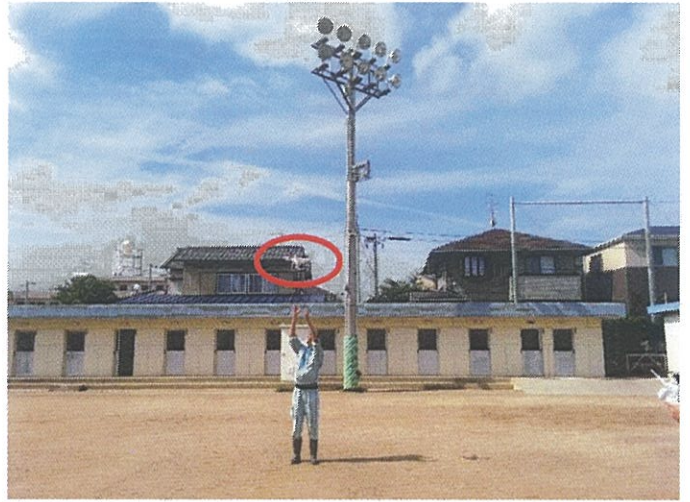
2016/08/26



附属浜松中学校「天神森」



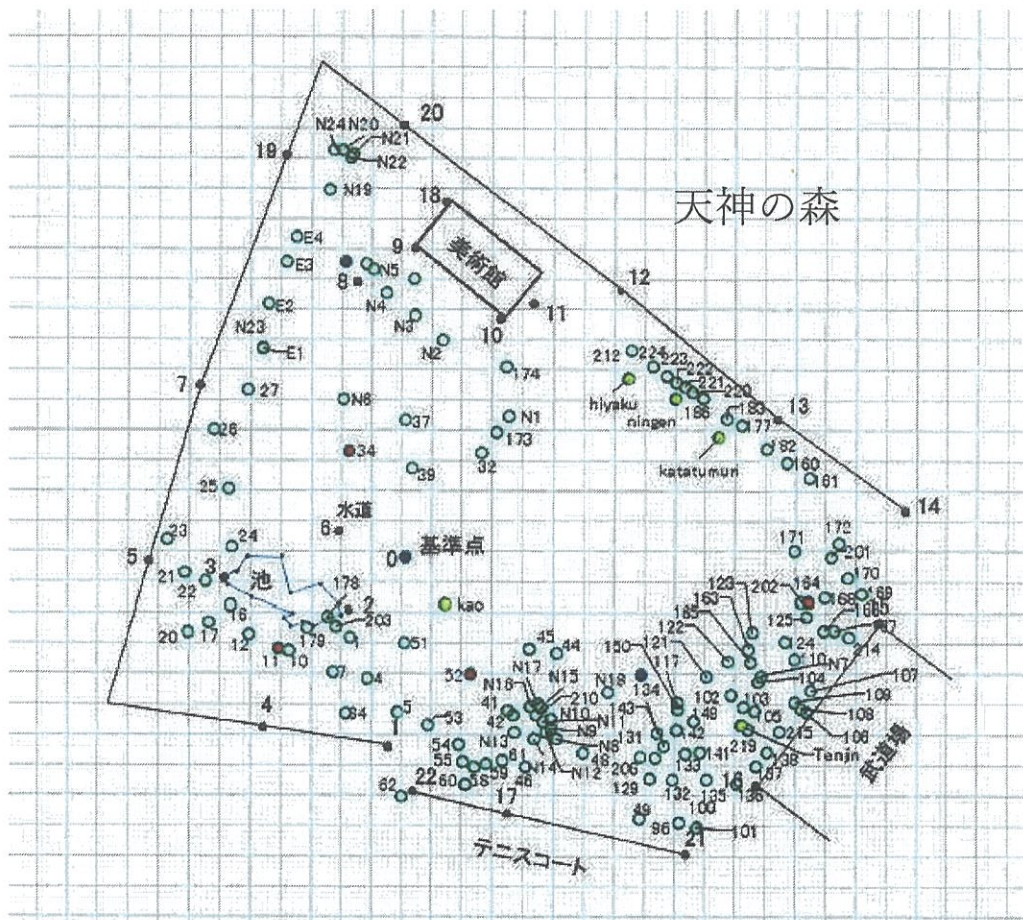
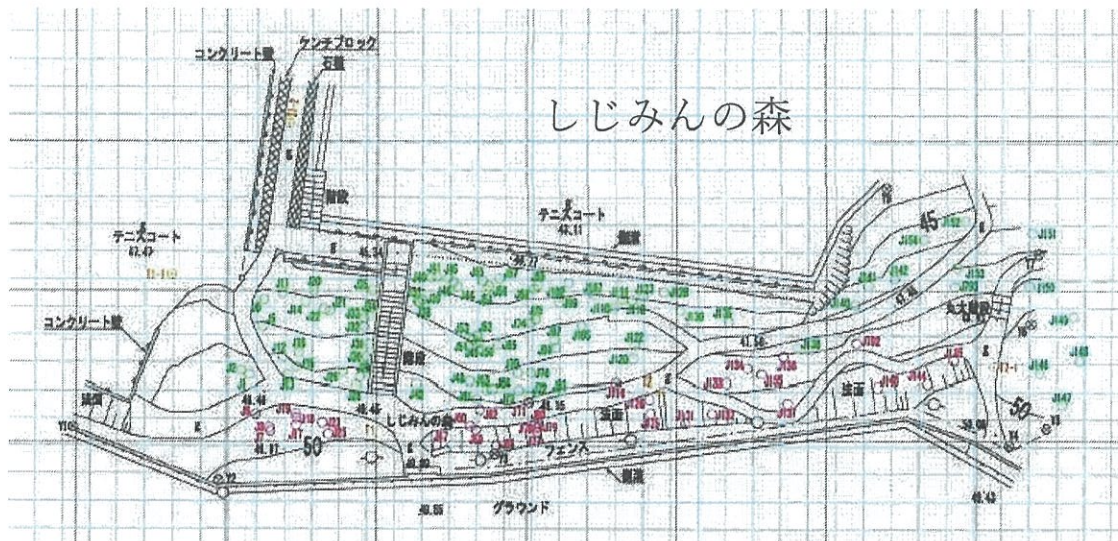
蜷塚中学校「しじみんの森」



天神森をドローンで空撮

じみんの森をドローンで空撮

(協力:須山建設)



「しじみんの森」と「天神の森」の樹木の分布。
生徒が測量したデータから作図。